

第64回（令和5年度）

東レ科学技術研究助成候補者推薦要領

1. 候補者の対象 …… 貴学協会が関与する分野で、国内の研究機関において、自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者（原則として推薦時45歳以下）。本助成が重要かつ中心的な研究費と位置づけられ、これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。
申請の基となった研究が海外で行われていても差し支えありません。
2. 研究助成金 …… 総額1億3千万円。1件3千万円程度まで10件程度とします。
3. 推薦者 …… 当会指定の学協会の代表者、および当会の推薦人（非公開）
4. 候補者推薦件数 …… 1学協会から2件以内および1推薦人から1件以内
5. 推薦手続 …… 所定の推薦書用紙に選考に必要な事項を正確に記載し、当会あてPDFファイルをご送付願います。論文のPDFファイルを添付して下さい。
送付方法の詳細は別紙「推薦書類の送付方法」をご覧ください。
6. 推薦締切期日 …… **令和5年10月10日（火）必着**
7. 選考方法 …… 下記委員からなる選考委員会において、提出された書類による一次選考を行ったのち、面接による二次選考を経て、理事会で決定します。
なお、二次選考は令和5年12月22日（金）（予定）に行います。
選考委員 清水孝雄（委員長） 相原博昭 石野史敏 金光義彦
佐々木えりか 高原 淳 樽茶清悟 野崎京子 本橋ほづみ
選考結果は令和6年2月下旬に推薦者（学協会の代表者または当会の推薦人）に通知します。
8. 研究助成金の贈呈式 …… 令和6年3月18日（月）（予定）

- (注)
- a. 候補者は、必ずしも貴学協会会員であることを要しません。
 - b. 当会では専門分野の異なる選考委員全員が選考に関与します。推薦書は研究領域の異なる研究者にも理解できるように記述して下さい。
 - c. この研究助成金は、研究目的を達成するために有効に使用されるものであれば、どのような用途で申請されても結構です。ただし、原則として間接経費、管理経費、共通経費は助成の対象になりません。また、助成金受領決定後、その用途を変更される場合は、事前に当会の承諾を得ていただきます。
助成研究の期間は、特別の事情がない限り助成金受領決定の次年度から3年以内とします。
 - d. 助成金の受領者は、研究終了時まで毎年「助成研究年次報告書」を、また研究終了時に、「助成研究終了報告書」を提出していただきます。
 - e. この助成金は、所得税法（第9条第1項第13号ニ）の規定により非課税となっています。
 - f. 推薦書の用紙は、下記ウェブサイト（URL）からダウンロードできます。
 - g. 「推薦書の個人情報に関する取り扱いについて」を確認のうえ、その内容に同意した候補者のみ推薦して下さい。

(推薦書提出先・連絡先)

公益財団法人 東レ科学振興会

〒103-0021

東京都中央区日本橋本石町三丁目3番16号（日本橋室町ビル）

TEL：03-6262-1655

FAX：03-6262-1901

URL：www.toray-sf.or.jp